

CubeSuite+用RL78ファミリ, 78K0R, 78K0 コード生成 ご使用上のお願い

CubeSuite+用RL78ファミリ, 78K0R, 78K0コード生成 (CubeSuite+ Code_Generator for RL78_78K) の
注意事項

- RL78/G14グループのコード生成を使用する場合の注意

1. 該当製品

CubeSuite+用RL78ファミリ, 78K0R, 78K0コード生成
(CubeSuite+ Code_Generator for RL78_78K) V1.00.05 および V1.00.06

以下の手順でバージョンを調べてください。

- (1) Windowsの"プログラムの追加と削除"を開く。
- (2) リストにあるCubeSuite+ Code_Generator for RL78_78K のアイコンをクリックする。
- (3) "サポート情報を参照するには、ここをクリックしてください。" をクリックするとバージョンが表示されます。

2. 内容

該当製品に含まれるRL78/G14グループ用コード生成に以下の問題があります。

(1) タイマRD使用時の不具合

高速オンチップオシレータクロックに64 MHz、およびタイマRDにPWMモードを指定して生成したコードにおいて、周期レジスタの値（デューティ比）が正しくありません。

PWM出力に使用されるピンはポートと兼用端子となっておりますが、PWMを使用する場合はポートに割り当てることができません。CubeSuite+コード生成機能で該当ポートを設定しようとする、警告 ("!"マーク) が表示されます。

しかし、タイマRDにPWMモードを指定した際には、ポート設定画面に警告 ("!"マーク) が表示されません。

(2) タイマRJパルス周期測定モード使用時の不具合

タイマRJパルス周期測定モードを使ったときに生成されるソースに間違いがあります。

発生例：

タイマRJパルス周期測定モード使用時に、以下の設定でコード生成を行うと出力される割り込みハンドラのパルス周期測定の計算に誤りがあります。

- カウントソース: 任意
- TRJIO0極性: 任意
- カウント値: 0xffff

3. 回避策

(1) タイマRD使用時の不具合

出力されたソースコードを編集して、正しい周期になるように値を修正してください。

(2) タイマRJパルス周期測定モード使用時の不具合

上記2項「内容」の(2)で示した設定でコード生成を行った場合、出力される割り込みハンドラを以下のように修正してください。

出力されたソースの修正例 (カウント値: 0xffffの場合)：

```
-----  
__interrupt static void r_tmr_rj0_interrupt(void)  
{  
    if ((TRJCR0 & _20_TMRJ_UNDERFLOW_OCCUR) != 0U)  
    {  
        g_tmrj0_underflow_count += 1U;  
        TRJCR0 &= (uint8_t)~_20_TMRJ_UNDERFLOW_OCCUR;  
    }  
  
    if ((TRJCR0 & _10_TMRJ_ACTIVE_EDGE_UNRECEIVED) != 0U)  
    {  
        g_tmrj0_width = (uint32_t)(g_tmrj0_trj_count - TRJ0 + 1U +  
            (g_tmrj0_underflow_count * (_FFFF_TMRJ_TRJ0_VALUE + 1U)));  
        /* g_tmrj0_trj_count の部分を "設定したカウント値の名前" にして  
        ください。上記では、カウント値が 0xffff なので  
        _FFFF_TMRJ_TRJ0_VALUE と修正します*/  
  
        g_tmrj0_trj_count = (uint32_t)TRJ0;  
        g_tmrj0_underflow_count = 0U;  
        TRJCR0 &= (uint8_t)~_10_TMRJ_ACTIVE_EDGE_UNRECEIVED;
```

}
}

4. 恒久対策

CubeSuite+ の次期バージョン (2013年4月頃リリース予定) で改修する予定です。

リリースまでに対策が必要な場合は、以下のWebページからご相談ください。

技術問合せ： <https://www.renesas.com/support/contact.html>

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.